



## 長崎大学病院群の指導医の教育力は、進化しています！

平成23年11月25日～26日の2日間、長崎にっしょうかんにて臨床研修指導医養成のための講習会を開催しました。

この講習会を受講すると厚生労働省が認定する「臨床研修指導医」となります。今回は、長崎県内をはじめ、福岡、佐賀、大分など11の病院から38名の先生方にご参加いただきました！

### 指導医は、研修医のために指導の仕方を学んでいます！



#### 長崎大学病院群の指導医講習会の特徴

- ① 実践的で研修医指導にすぐに役立つ！（臨床現場を想定した講習会）
- ② 医学教育理論に基づいた、教育方法！（北米のスタンダードを取り入れている）
- ③ 講習会の中で、実際に研修医の先生にも参加してもらい、指導医と意見交換をする！（全国でもめずらしい）
- ④ 本音トーク満載で、楽しい！（アフター講習会の懇親会付き）
- ⑤ 厚生労働省の指針にバッチリあっている！（厚生労働省の開催指針に準拠）



#### 【ワークショップ1】研修医が学びやすい雰囲気づくり

自分について絵を使って自己紹介をした後、教育現場での自己紹介のポイントをタスクフォース（TF）のデモをみた後に二人一組で実践しました。



雰囲気の作り方 悪い例、良い例のデモ



二人一組で指導医役、研修医役にわかれて自己紹介を実践

#### 【ワークショップ2】到達目標と修了規定、困った研修医への対応の仕方

対応に困った研修医の事例を挙げ、何が問題だったか、指導医としてどう対応すべきだったのかをグループで検討・発表しました。



グループ毎に事例を挙げ、その中から一つの事例について検討



グループ毎に選んだ事例の概要や対応の仕方について発表

#### 【ワークショップ3】初期研修と医療安全

研修医が行う医療行為において、問題が発生した時に指導医がどう対応すべきかを話し合い、どうすれば予防できるのかを検討しました。



提示された医療安全に関わる事例について対応策を検討



グループ毎に発表

#### 【ワークショップ4】研修医へのフィードバックの仕方

指導の仕方を客観的に見つめなおすため、研修医にも協力いただき、教え方のロールプレイングを行い、良い点、改善点について話し合いました。



実際に研修医の先生にも参加いただきました！

指示忘れをした研修医への対応



ルート確保に自信がなくて失敗する研修医への対応



うつ状態の研修医への対応等

#### 【ワークショップ5】研修医との意見交換から医師のプロフェッショナリズムを考える

グループ毎に研修医と話しながら、「研修医」と「指導医」について考え、グループ毎に発表し、さらに意見交換を行いました。

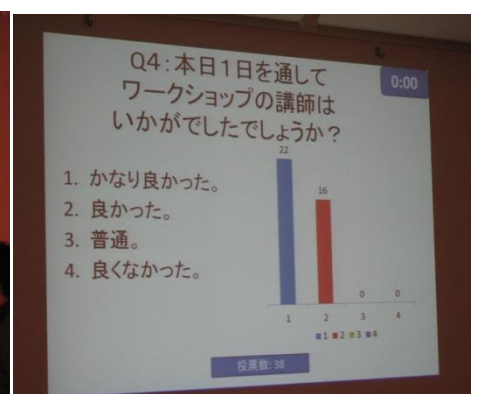


実際に研修医の先生にも参加いただきました！

研修医と一緒に「研修医」と「指導医」のあるべき姿について考えました

#### 【ワークショップ6】初期研修におけるふりかえり学習法

成人学習に於いては、ふりかえることが大事！ということで、1日目のふりかえりを行いました。



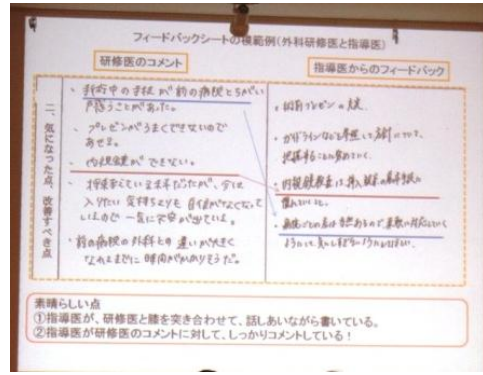
本講習会では、ワークショップ毎にアンケートを取りました

### 【ワークショップ6】初期研修におけるふりかえり学習法（続き）

ふりかえりを取り入れた学習法の一つ「ポートフォリオ」や「フィードバックシート」をうまく活用する方法を二人一組で実践しながら学びました。



研修医・指導医役にわかれて、ロールプレイングを行いました



### 【ワークショップ7】初期研修における地域医療研修、関連病院での研修

地域研修及び関連病院での研修の特色や研修目標等についてグループで議論・発表し、知識を深めました。



各病院での研修について、研修目標等を再確認しました



### 【ワークショップ8】卒前卒後研修の充実のために

卒前から卒後までの研修を充実させ、日本一の研修病院にするためにはどうすべきか、グループ毎にKJ法で探りました。



KJ法でさまざまな意見をだし、グループ毎にまとめて発表しました

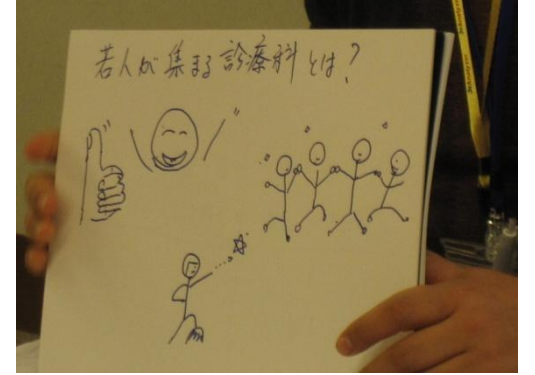


### 【ワークショップ9】理想の研修指導医となるために

理想の指導医とは、若人が集まる診療科（医局）とはどういうものなのかをみんなで議論し、明日からできることを確認しました。



それぞれスケッチブックに絵でまとめて、発表しました



## 【参加者からの感想】

- ・新臨床研修制度になってからの研修医指導の技法があまりよくわからず、やや消極的であったが、今回参加することで理論を学ぶことができ、明日から役に立つと思った。
- ・指導方法について新しい発見があった。モチベーションがアップした。
- ・臨床教育に関して、ずいぶん理解を高めることができた。これまで臨床教育に関わってきていない自分に気付き、いいきっかけになった。
- ・この研修に参加して研修医に対する関わり方が把握でき、今までよりも積極的に指導・教育することができそうです。
- ・プログラムが多彩で有意義だった。新しい知識だけでなく、discussionの方法も斬新で興味深かった。明日からの研修医に対する態度も大きく変化するだろうと期待できる。長崎にもっと多くの若者が集うよう、頑張りたいと思った。
- ・研修医も指導医も、お互い不安が多いことに間違いはないと思う。その不安、溝を埋め、楽しく、充実した時間を過ごすためにも、本レクチャーはよいものであった。

# 長崎の熱い指導陣！

## < お知らせ >

☆レジナビフェア in 福岡に参加します！

日時：2012年2月26日（日）  
場所：福岡国際センター

医学生・研修医のみなさん、ドリンクフーズの左横にある、長崎大学病院フーズへぜひお立ち寄りください！

☆長崎県17病院合同説明会に参加します！

日時：2012年3月4日（日）  
場所：ANA クラウンホテル長崎グラバービル

※新・鳴滝塾のHPから事前登録いただくと、交通費の補助があります。

(<http://www.narufaki-jyuku.jp/>)



【長崎大学病院群医師臨床研修管理委員会委員長】前村浩二先生

【タスクフォース（TF）】江崎宏典先生（長崎医療センター）、安武亨先生、中桶了太先生、濱田久之先生、宮本俊之先生、小畑陽子先生、松島加代子先生



発行＝長崎大学病院 医療教育開発センター

TEL：095-819-7847

FAX：095-819-7882

MAIL：kaihatu@ml.nagasaki-u.ac.jp

HP：<http://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/kaihatu/>

BLOG：<http://careerngs.exblog.jp/>

